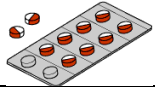


エコー下肝生検 患者さんパスシート(No.1)

氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	／		
経過	入院日		
達成目標	・入院生活・検査について理解しましょう。 ・検査について不明な点は医師、看護師に相談しましょう。 ・転倒予防について理解しましょう。		
薬 	・お薬を内服されている方は、お薬手帳と一緒に 3 日分程度お持ち下さい。 ・入院中も内服するかどうか、主治医が判断します。		
検査	・採血、レントゲン検査があります。		
処置	・特に処置はありません。		
排泄	・特に制限はありません。		
活動	・特に制限はありません。		
食事	・特に制限はありません。		
清潔	・特に制限はありません。 ・シャワーに入ることができます。		
説明指導	・医師から検査や入院中の予定について説明があります。 ・看護師から入院生活、検査前後の処置や経過、転倒予防についての説明があります。 ・前開きの寝衣をご準備ください。		

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2025 年 4 月作成

エコー下肝生検 患者さんパスシート(No.2)

氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/				
経過	2日目（検査前）				
達成目標	・ 検査前に必要な処置を受けましょう。 ・ 転倒に注意し行動しましょう。				
治療	・ 特にありません。				
薬	・ 検査前から飲んでいるお薬は飲んでいいか確認しお伝えします。				
検査	・ 肝生検は（ ： ）からの予定です。 ・ 検査は本館入院中の方は病棟処置室で行います。東館入院中の方は内視鏡室で行います。				
処置	・ 朝8時より点滴を開始します。				
排泄	・ 検査後安静になりますので、検査前にお手洗いを済ませておいてください。				
活動	・ 特に制限はありません。				
食事	・ 朝食・昼食は召し上がることはできません。 ・ のどが渴いた際は、随時お水を飲んでください。				
清潔	・ タオルでお体を拭く場合には、看護師がお手伝いします。				
説明指導	・ 点滴が始まりますので、転倒に注意しましょう。 ・ 検査前に前開きの寝衣にお着替えください。 ・ 検査時はガードルやコルセット、腹巻など、お腹を締め付ける衣類は着用しないようにしましょう。貴重品（指輪・時計・ネックレス・など）を外して下さい。鍵付き金庫の場合は、鍵をご家族の方または看護師へ預けて下さい。				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2025 年 4 月作成

エコー下肝生検 患者さんパスシート(No.3)

氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	
経過	2日目（検査後）
達成目標	・お腹の針を刺したところから出血や痛みがあった場合には、看護師に知らせましょう。 ・検査後はベッドの上で安静を保ちましょう。 ・転倒に注意し行動しましょう。
治療	・特にありません。
薬	・検査前から飲んでいるお薬は、飲んでいいか確認しお伝えします。
検査	・検査中より血圧、体温、脈拍などを観察致します。 
処置	・点滴は翌日まで続きます。
排泄	・検査後6時間はベッド上で安静になります。排泄はベッド上になりますので看護師がお手伝いいたします。 ・検査後6時間後より翌朝まで、トイレ歩行のみ許可となります。トイレ以外はベッドで安静にしてください。
活動	・検査終了後2時間は針を刺した部分を下にして安静にしてください。その後4時間はベッドの上で安静にしてください。 ・検査後、初めて歩くときには看護師を呼んでください。ふらつきがある場合などには車椅子での移動をお手伝い致します。
食事	・夕食は召し上がれます。 ・夕食が安静中であればベッドを60度まで頭を上げてお召し上がり下さい。 
清潔	・タオルでお体を拭く場合には、看護師がお手伝いします。
説明指導	・熱、強いお腹の痛みやお腹の針を刺した部分からの出血、気分が悪いなどの症状を感じた場合には看護師にお知らせください。 

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

エコー下肝生検 患者さんパスシート (No.4)

氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/	
経過	3日目（退院日）	
達成目標	・退院後の生活について疑問や不安があれば、医師や看護師に相談しましょう。 ・お腹の針を刺したところから出血や痛みがあった場合には、看護師に知らせましょう。	
治療	・特にありません。	
薬 	・お預かりしていたお薬はお返し致します。 ・血液をさらさらにするお薬を飲んでいた場合には、再開の時期をお伝えします。	
検査	・採血があります。	
処置	・点滴が終了したら点滴の針を抜きます。 ・お腹の針を刺した部分を消毒し絆創膏に張り替えます。	
排泄	・特に制限はありません。	
活動	・特に制限はありません。	
食事	・特に制限はありません。	
清潔	・退院後は長風呂を避けましょう。シャワーは構いません。 ・お腹の針を刺した部分は強く擦らないようにしましょう。	
説明指導	・お腹の針を刺した部分を保護している絆創膏は退院翌日に剥がしてください。 ・熱、強い腹痛、お腹の針を刺した部分から出血が続くようなことがあれば次回外来受診を待たずに、すぐに外来にご連絡ください。 ・検査結果の説明は後日、外来で行います。 次回外来受診日 __月__日 ・保険などの書類は退院日に、外来中央受付 A に提出してください。 (ただし文書受付窓口は日曜・祝日は受付できません)	

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2025 年 4 月作成